

中国大会に行って

長府マジスティクス 10 番 崎里 航平 (6 年)

「寒いっ」

二十五日のクリスマスの朝六時でした。みんながバスに乗りこみ会場まで、いざ出発。明るかったみんなは、次第にぐったり眠り始めました。

会場は、島根県のカミアリーナという、とても大きな体育館でした。開会式は、チーム紹介や、ダンスなど、盛りだくさんでした。少しずつ、試合への緊張感が高まり始めました。

開会式が終わると、バスに乗って出雲大社へ行きました。みんなしめ縄に、お金を投げていました。ぼくも、やってみたけど、一つもささりませんでした。

ホテルに着くと、元気元気。みんなで食事をしたり、お風呂に入ったり楽しかったです。

二日目の朝、なんとなくみんなの空気が昨日とちがいました。

一試合目、島根の乃木ミニバスとの戦いでした。みんな少しシュートタッチが悪くて、あまり入らなかったし、足が止まってしまっていました。試合内容は、悪くなかったけど、今までにない緊張感におそわれました。

ぼくは、これが中国大会なのだと実感しました。何もできないまま、一試合が終わりました。29対22で負けました・・・。

二試合目は広島一位の古田というチームとあたりました。前からのゾーンプレスで、落ちついてオフェンスが出来ませんでした。一方、相手はゴール下まで落として、確実に一本ずつ決めてきます。結果は65対21で完敗でした。

ぼくたちもこのチームのように、一本一本、確実に決められるチームになりたいと、改めて思いました。

結局、大会一日目は二敗で、翌日は交流戦となりました。みんながっかりしていました。だけど、気持ちを切りかえて明日の試合は頑張らなければと思いました。

ホテルに帰ってからは、いつものみんなに戻っていました。立ち直りが早いのが長府 MJ の良いところです。

27日の朝、「最後の試合は絶対勝とう！」とみんなでちかいました。

この日は、島根の大庭ブルーサンダースというチームでした。そのチームは、長府 MJ より少し背が高かったです。ゾーンに対するせめ方がちゃんと出来ていました。長府 MJ は一日目よりは、得点力が上がって良い試合内容になったと思います。

結果は43対34で勝ちました。その日はみんな笑顔でした。やっぱり勝つって楽しい

なと思いました。

最終日は一試合だけだったので、昼ごろカミアリーナを後にしました。

帰りは、近くにある島根ワイナリーに立ち寄り、お母さん方はお土産を買ったり、かんとくやお父さん方は、ワインの試飲を楽しんでいました。それからバスで2時間ぐらいの所にあるアクアスという水族館でアシカやオットセイのショーを見て楽しみました。アクアスを出発して下関まで4時間くらいかかりました。家に着いたのは午後9時くらいでした。

三日間の中国大会で、ぼくは、色々なことを学びました。この経験を大切にして、これからもバスケットをがんばっていこうと思いました。

たくさんの方々に、はげましのお言葉や、応援して頂いたことに、感謝しています。

ありがとうございました。